



平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月12日

東

上場会社名 株式会社フォトクリエイト 上場取引所
 コード番号 6075 URL http://www.photocreate.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大澤 朋陸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 桑原 功 (TEL) 03-6812-7054
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第1四半期の業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第1四半期	661	1.8	△71	—	△70	—	△45	—
26年6月期第1四半期	649	—	△45	—	△56	—	△35	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年6月期第1四半期	△34.91		—					
26年6月期第1四半期	△29.58		—					

- (注) 1. 当社は第1四半期の業績開示を平成26年6月期より行っているため、平成26年6月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。
 2. 平成26年6月期第1四半期及び平成27年6月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年6月期第1四半期	1,154	699	60.5
26年6月期	1,227	744	60.7

(参考) 自己資本 27年6月期第1四半期 699百万円 26年6月期 744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,606	0.1	△4	—	△6	—	△4	—	△3.11
通期	3,331	6.3	153	△17.8	148	△15.5	92	△13.6	70.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年6月期1Q	1,312,100株	26年6月期	1,312,000株
27年6月期1Q	0株	26年6月期	0株
27年6月期1Q	1,312,032株	26年6月期1Q	1,200,622株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は平成26年11月12日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
追加情報	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間（平成26年7月1日～平成26年9月30日）におけるわが国経済は、政府の大規模な経済政策や金融緩和政策により企業業績の回復や設備投資の増加など、景気は緩やかな回復基調で推移し、明るい兆しが見られました。しかしながら、消費税率引上げに伴う消費マインドの低下や円安による原材料価格の上昇など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社は、「感動をカタチにしてすべての人へ」という経営理念のもと、インターネット写真サービス事業を着実に推進し、フォトクラウド事業の展開スピードの加速化に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は661,298千円（前年同四半期比1.8%増）、営業損失は71,372千円（前年同四半期は45,951千円の営業損失）、経常損失は70,258千円（前年同四半期は56,201千円の経常損失）、四半期純損失は45,796千円（前年同四半期は35,512千円の四半期純損失）となりました。営業損益・経常損益・四半期純損益が損失の状況であります。当社の売上高・利益は、イベントの開催状況による季節変動性を有しており、期初の想定通りであります。

当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。事業部門ごとの状況は、以下のとおりであります。

(インターネット写真サービス事業)

当第1四半期累計期間においては、「オールスポーツコミュニティ」で「2014北海道マラソン」や「日清食品カップ 第30回全国小学生陸上競技交流大会」を始めとした各種スポーツイベントの撮影・販売を行いました。前期に撮影を行った「全国高等学校総合体育大会（インターハイ）」を当期においては撮影を行いませんでした。

この結果、当事業部門の当第1四半期累計期間の売上高は、486,896千円（前年同四半期比4.9%減）となりました。

(フォトクラウド事業)

写真館・撮影事業者向けにもサービスを提供するWebサイト「スナップスナップ」において、今期掲げている経営方針の一つである「学校写真No.1」を目指すべく、2015年2月から株式会社ラボネットワークと開始する予定である当事業の共同展開の準備を進めつつ、既に取り引を開始している写真館との関係強化にも注力し、写真館との取引拡大を進めております。また、結婚式場にサービスを提供するWebサイト「グロリアーレ」において、全国各地の結婚式事業者及び婚礼写真会社との取引拡大を進めております。

この結果、当事業部門の当第1四半期累計期間の売上高は、160,087千円（前年同四半期比25.3%増）となりました。

(広告・マーケティング支援事業)

当事業部門におきましては、前期からの継続案件に加えて、既存クライアントとの新しい企画の取り組みだけでなく、新規クライアントの開拓にも注力しました。

この結果、当事業部門の当第1四半期累計期間の売上高は、14,314千円（前年同四半期比43.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,039,103千円となり、前事業年度末に比べて85,884千円減少しました。これは主に、売掛金が46,572千円増加しましたが、現金及び預金が171,883千円減少したことによるものです。また、固定資産は115,801千円となり、前事業年度末に比べて12,960千円増加しました。これは主に、有形固定資産が12,893千円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第1四半期会計期間末における負債は455,842千円となり、前事業年度末に比べて27,252千円減少しました。これは主に、法人税等納付により未払法人税等が14,214千円減少、長期借入金12,696千円減少したことによるものです。

(純資産の部)

当第1四半期会計期間末における純資産は699,062千円となり、前事業年度末に比べて45,671千円減少しました。これは、四半期純損失の計上により利益剰余金が45,796千円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年8月8日に公表いたしました平成27年6月期の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

追加情報

(四半期損益計算書関係)

当社では、開催されるイベントを主な収益源としており、イベント開催時期により売上高・営業費用に季節的な変動があります。通常、大型マラソンや運動会が開催される第2四半期会計期間(10月～12月)及び第3四半期会計期間(1月～3月)に売上高・営業利益が高く、第1四半期会計期間(7月～9月)及び第4四半期会計期間(4月～6月)の売上高・営業利益は低くなる傾向にあります。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	593,602	421,719
売掛金	183,547	230,120
有価証券	300,000	300,000
貯蔵品	4,817	3,384
その他	43,019	83,879
流動資産合計	1,124,987	1,039,103
固定資産		
有形固定資産	44,892	57,786
無形固定資産	20,806	23,843
投資その他の資産	37,142	34,171
固定資産合計	102,841	115,801
資産合計	1,227,829	1,154,904
負債の部		
流動負債		
買掛金	182,806	189,358
1年内返済予定の長期借入金	50,784	50,784
未払法人税等	14,731	517
その他	83,801	77,446
流動負債合計	332,123	318,105
固定負債		
長期借入金	144,526	131,830
その他	6,445	5,906
固定負債合計	150,971	137,736
負債合計	483,094	455,842
純資産の部		
株主資本		
資本金	242,275	242,338
資本剰余金	224,075	224,138
利益剰余金	278,382	232,585
株主資本合計	744,734	699,062
純資産合計	744,734	699,062
負債純資産合計	1,227,829	1,154,904

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日)
売上高	649,482	661,298
売上原価	409,814	427,184
売上総利益	239,668	234,113
販売費及び一般管理費	285,619	305,485
営業損失(△)	△45,951	△71,372
営業外収益		
受取利息	55	150
為替差益	—	1,029
その他	1	429
営業外収益合計	57	1,610
営業外費用		
支払利息	462	496
株式公開費用	7,434	—
新株発行費	2,173	—
その他	236	0
営業外費用合計	10,307	496
経常損失(△)	△56,201	△70,258
税引前四半期純損失(△)	△56,201	△70,258
法人税、住民税及び事業税	248	294
法人税等調整額	△20,937	△24,755
法人税等合計	△20,689	△24,461
四半期純損失(△)	△35,512	△45,796

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、インターネット写真サービス並びにこれらに関連した事業の単一セグメントであることから、セグメント情報の記載を省略しております。